

Cente Technical Information

発行番号	101-0103	Rev	第1版	発行日	2019/07/29
題名	readdir_wc, readdir_wcを実行し、終端まで検索せずに抜けると、次の検索が正しく出来ない不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver6.30 ~ Ver6.41				
影響API	readdir_wc, readdir_wc_uni				
関連資料	なし				

【現象】

以下いずれかの条件を満たした場合に本現象は発生します。

《発生条件》

- ①検索対象の文字列が該当した時点で抜けた場合。
- ②内部エラーが発生し、処理を抜けた場合。

【原因】

readdir_wc()の検索時において、終端を示す戻り値「NULL」が戻される前に処理を抜けた場合、次の検索が正しく行われたい不具合がありました。

readdir_wc()は、opendir()の戻り値で取得したディレクトリポインタからファイル・ディレクトリを検索します。ディレクトリポインタは、ST_DIR構造体資源を参照しており、opendir()毎に初期化が行われますが、Ver6.30のバージョンアップ時に追加されたディレクトリの階層情報を管理するための内部変数"dname","nest","RDflg"の初期化がされておらず、直前に実行したreaddir_wc()の情報を保持したままとなっております。

そのため、ディレクトリの階層移動が正しく行えず、期待した検索結果を取得する事が出来ずに「NULL」が戻される結果となってしまいました。

【回避方法】

■プログラムによる回避方法

修正ソースにつきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上